

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	日本コンベンションサービス株式会社 九州支社
所在地	東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 18 階
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) 福岡市中央区西中洲 12-33 福岡大同生命ビル 7 階
業種	サービス業
電話番号	092-712-6201
ホームページ	https://www.convention.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。 ・男女を問わない育児休暇制度も導入しており、実際に制度が社員に利用されている。		
アンケート実施	☐	アンケートの社内共有	☐

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・女性が活躍しやすい環境づくりが認められ、業界で初めて、女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定を取得している。 ・障害を持つ方の常時雇用(聴覚・視覚・発達)及び社員登用、職場体験実習の受入れ。 ・視覚や肢体不自由である方の、MICEイベントでのアルバイト採用など、多様な人材が十分に活躍できるよう環境づくりを実行している。 ・社内行事では聴覚障害をもつ社員に向けた手話通訳の提供も行っている。																	
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。 ・男女を問わない育児休暇制度も導入しており、実際に制度が社員に利用されている。																	
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・当社で就業する社員、派遣社員等を含めたすべての従業員に向けたハラスメント予防指針を立ち上げ、社内ポータルサイトに特設ページも設置している。 ・ハラスメントに関する相談窓口および担当者も社内に配置し、相談窓口の運用も明文化し全従業員に公開されている。																○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・社員の心身の健康を経営課題と置いた取組みが認められ、健康経営優良法人認定を3年連続で取得している。 ・女性社員への婦人科検診実施(定期健診の項目として全員が受診可能)、35歳以上の社員は人間ドック受診など、法定以上の検診項目を社員が受診できるようになっている。 ・育児休業中の女性社員に向けた社内情報交換会の「ママカフェ」、育児と仕事を両立する男性社員に向けた「パパカフェ」などワークライフバランスを見直し、仕事へのモチベーションを高める機会を提供している。																	
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・従業員のキャリアに合わせた研修を年間スケジュールに基づき実施している。 ・また、全社員へのSDGs啓発のために、若手社員を中心にSDGs啓発推進チーム「Z-wave」を立ち上げ、事業とSDGsをテーマに対談する社内向け企画なども運用している。 ・全社員に向けてeラーニングも実施している。 ・障害のある方の職場体験実習の受入れ ・大学でのキャリア支援に関する授業への協力(無償)																	
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・全社としてエコアクション21認証を取得し、環境負荷の低減や汚染の防止を目指し、資源・エネルギーをはじめとした、リデュース・リユース・リサイクルの3Rを念頭におき、環境配慮に取り組んでいる。 ・国内の業界で初めてISO20121(イベントサステナビリティ)認証を取得し、「環境」「社会」「経済」の側面に配慮して、サステナブル・コンベンションへの取り組み、イベント価値の向上、社会貢献を目指している。																	
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クールビズの導入による冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・原則として、全従業員の通勤は公共交通機関の利用と定められている。																	
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。		○	○	・脱炭素をテーマとしたシンポジウムや環境保全と生物多様性をテーマとしたシンポジウムなど、環境学習につながるイベントにおいて、目標設定からプログラム構成の作成、広報活動、コミュニケーションデザインなど、を全般的に支援している。 ・印刷物等においては、森林生物多様性の保全に貢献できるとされるFSC認証用紙を使用している。																	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。		○		・オフィス内にウォーターサーバーを設置することで、オフィスでの飲料水の利用状況を把握できるようにしている。 ・印刷物等においては、認証林内での生態系に対するアプローチを通じて、SDGsターゲット6.4、ターゲット6.5およびターゲット6.6に貢献するFSC認証用紙を使用している。																	
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・自社製品の開発、提供を行う際には、社内での十分なテスト運用を行い、エラーチェックなどを徹底したうえで外部にリリースしている。 ・提供するサービスの質を確保するため、サービスの提供後にはクライアントに対してアンケートを実施している。																	
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		○	○	○	・当社はコミュニケーションを通じて世界の人々の幸せをつくることを企業理念に、Create The Future Communicationを経営理念としており、時代の変化・社会のニーズに応えるべく事業を拡大している。 ・コロナ禍で集合型のコンベンションが実施できない中、先んじてオンライン形式でのコンベンション運営に取り組み、年間で800件以上の運営実績を有している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・対外向けに自社ウェブサイト内に、個人の取り扱いについての方針を掲載している。 ・業界で初めてプライバシーマークを取得し、業界最長の9回の更新を達成している。また、ISMS/ISO27001(情報セキュリティ)認証も取得している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・自社の情報セキュリティ方針を定め、方針に基づき構築した情報セキュリティマネジメントシステムを運用することにより、各種法令、契約上の要求事項および社内規定を順守し、ISO27001 要求事項に準拠した対応を行っている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・自社の企業理念、経営理念ならびに行動理念をオフィス内に掲げ、従業員への認知を徹底している。																○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定している。 ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・次世代役員に向けた特別研修を実施するなど、後継者の指導・育成に取り組んでいる。																○	